

日本学生支援機構奨学金

令和3年度 採用候補者向け説明動画 (高校予約採用)

【対象者】

高校3年生の時に日本学生支援機構の奨学金を申請し、
「採用候補者決定通知書」を受け取った方に向けた説明です。

制度の内容は別動画で解説いたします。

新型コロナウイルスの感染防止のため、令和3年度の奨学金説明会は実施せず、動画をホームページに公開する形でご案内いたします。
資料についても、大学ホームページに掲載いたします。

以下大学ウェブサイト「在学生・保護者用」「奨学金」ページ
<https://www.kochi-tech.ac.jp/student/scholarship/bachelors.html>

※携帯用サイトは、「TARGET」をクリックして、
「在学生・保護者」を選択し、「奨学金制度」の
「学士課程」を選択してください。



質問等は電話でもお受けします
学生支援課 電話 0887-53-1118

※学生支援課からの大切なお知らせや、提出書類不備に関する連絡は、電話またはポータルでお知らせします。学生支援課の電話番号を自分の携帯電話に登録してください。ポータルメッセージは毎日確認するようにしてください。

進学届の提出手順と 正式採用までのスケジュール

みなさんは、「採用候補者」となりましたが、日本学生支援機構のウェブサイト「スカラネット」から「進学届」を提出するまでは、正式に奨学生になったわけではありません。

指定された日までに大学へ書類を提出し、学生支援課から大学識別番号（ID）とパスワードを受け取って、進学届を遅滞なく日本学生支援機構に提出しましょう。

大学に以下の書類を提出してください

採用候補者全員が提出する書類

- ①令和3年度「採用候補者決定通知書」【進学先提出用】（原本）
- ②奨学金振り込み用銀行口座の通帳（表紙の裏の口座情報ページ） コピー
- ③進学届入力下書き用紙コピー（以下大学HPからダウンロード）
- ④進学届提出チェックリスト（以下大学HPからダウンロード）

入学時特別増額貸与の採用候補者（国の教育ローン必要）

- ⑤「入学時特別増額貸与に係る申告書」（大学HPからダウンロード）
- ⑥ 融資できない旨を記載した日本政策金融公庫発行の通知文（原本）

給付奨学金採用候補者（自宅外通学者）

- ⑦ 賃貸借契約書のコピー（全ページ必要）
※大学の寮に入寮する方は「入寮決定通知書」コピー

<https://www.kochi-tech.ac.jp/student/scholarship/bachelors.html>

大学ホームページ トップ画面 ⇒ 在学生・保護者

大学ホームページのトップ画面右側のタブ(上から3つ目)の「在学生・保護者」をクリックしてください。



大学ホームページ「在学生・保護者」学生生活関連サポート

高知工科大学 KOCHI UNIVERSITY OF TECHNOLOGY

LANGUAGE 文字/背景 検索

交通アクセス お問い合わせ 資料請求 インターネット出願

大学案内 / 学群・大学院 / 研究 / 社会貢献 / 国際交流 / 学生生活 / 就職情報 / 入試情報

学生生活関連サポート

- 授業料
 - 入学料・授業料および納入等について
- 経済的支援制度一覧
 - 経済的支援制度一覧
 - 学生支援緊急給付金募集
- 授業料等減免制度
 - 高知工科大学授業料免除制度（本学独自の制度）
 - 高等教育の修学支援新制度（授業料・入学料減免）
 - 修士課程修学支援制度
- 奨学金（貸与型・給付型）
 - 日本学生支援機構奨学金の申請（学士課程）
 - 日本学生支援機構奨学金の申請（大学院）
 - 日本学生支援機構奨学金 採用時の手続き
 - 日本学生支援機構奨学金 受給中の手続き
 - 日本学生支援機構奨学金 貸与・給付終了時の手続き
 - 日本学生支援機構 大学院 第一種奨学金 返還免除申請
 - 民間育英会・市町村の奨学金
- 特待生制度
 - 学士課程
 - 大学院
- 通学
 - 通学
- 大学の施設
 - 食堂
 - 売店・書店・ATM
 - 大学の施設の利用申請
- ネットワーク関連情報
 - 情報ネットワークの利用におけるマナーと遵守事項
 - 情報公開に関するガイドライン
 - KUTPPA-NET利用要綱
 - アカウントの管理
 - ネットワークの利用
 - 電子メールの設定
 - ホームページの公開
 - ワークステーションの利用
 - 学内ネットワークに接続するパソコンの認証
- クラブ・サークル活動
 - 体育系クラブ
 - 文化系クラブ
 - 体育系同好会
 - 文化系同好会
 - 委員会
 - 学生団体の設立・各種申請等
 - 応援歌
- アルバイト・ボランティア
 - TA(Teaching Assistant)
 - SA(Student Assistant)
 - アルバイト求人一覧
 - ボランティア募集一覧

日本学生支援機構奨学金の申請(学士課程)

12:13 2021/03/19

大学ホームページ 日本学生支援機構奨学金の申請（学士課程）

<https://www.kochi-tech.ac.jp/student/scholarship/bachelors.html>

Pdfファイルや、ワードファイルで様式をダウンロードできます。

高知工科大学 KOCHI UNIVERSITY OF TECHNOLOGY

大学案内 / 学群・大学院

経済的支援制度一覧

授業料等減免制度

奨学金（貸与型・給付型）

→ 本学生支援機構奨学金の申請（学士課程）

→ 日本学生支援機構奨学金の申請（大学院）

→ 日本学生支援機構奨学金 採用時の手続き

→ 日本学生支援機構奨学金 受給中の手続き

→ 日本学生支援機構奨学金 貸与・給付終了時の手続き

→ 日本学生支援機構 大学院 第一種奨学金 返還免除申請

→ 民間育英会・市町村の奨学金

特待生制度

表彰制度

住まい

健康管理・各種相談窓口

通学

提出書類について

①、②、③、④は全員提出、⑤、⑥は入学時特別増額貸与利用者で「国の教育ローンの申し込み：要」となっている方のみ。 ⑦は、給付奨学金の採用候補者で自宅外通学の方のみご提出ください。

【全員提出の書類】

① 高校で配布された「採用候補者決定通知」進学先提出用（原本）

※採用候補者決定通知書の裏面の進学後記入欄は必ずボールペンで記入して提出すること。住所は実家ではなく、4月現在お住まいの住所を記入してください。住民票住所と一致している必要はありません。

② 記入済の「2021年度入学用 進学届入力下書き用紙」コピー（以下のファイルをダウンロードして使用してください）

2021年度入学用「進学届入力下書き用紙」 PDF

※プリンターが無い場合は、大学のワークステーションルームのパソコンとプリンターを利用してください。

※本人住所は「現住所（高知の住所）」をご記入ください。

③ 通帳コピー ※日本国内の銀行（ゆうちょ銀行含む）、本人名義の普通口座

④ 進学届提出チェックリスト（以下のファイルをダウンロードして使用してください）

進学届提出チェックリスト.pdf PDF

【入学時特別増額貸与の採用候補者で国の教育ローンの申込要の方のみ提出する書類】

採用候補者決定通知書の「2. 採用候補者となった奨学金の内容について」の「入学時特別増額貸与（有利子）」の欄に、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：要 となっている方は⑤と⑥を提出してください。不要となっている方は提出の必要はありません。

⑤ 「入学時特別増額貸与に係る申告書」（以下のファイルをダウンロードして使用してください）

入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書.pdf PDF

ダウンロードとプリントアウトについて

自宅にパソコンやプリンターが無い場合は、ワークステーションルームをご利用ください。（学生便覧等に教室の場所が掲載されています）

【香美キャンパス】

A棟ワークステーションルーム（A-WS）	A棟2階	} 隣り合っています
B棟ワークステーションルーム（B-WS）	B棟2階	
C棟ワークステーションルーム（C-WS）	C棟2階	
情報図書館メディア学習室	図書館1階	

【永国寺キャンパス】

A206教室 A棟2階

（注意）

ワークステーションルームの利用には
学生証が必要です。
ポータルのログイン用アカウントも必要です。



進学届提出までの流れ

(Step1) 大学に必要書類を提出

①または②の方法でご提出ください。

①香美キャンパス本館1階事務局の提出BOXに提出

※封筒に入れ、おもてに氏名、学籍番号を記入のこと

②郵送

香美キャンパス学生支援課に郵送してください。

〒782-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口185

高知工科大学学生支援課



(Step2)

学生支援課からポータルで進学届提出用IDとパスワードを受け取る。



(Step3) 進学届のウェブ提出

【期間】4月8日（木）～4月22日（木）

<https://www.sas.jasso.go.jp/scholarnet/>

スカラネットQRコード



進学届提出後の流れ

(Step 6) 高校予約採用の初回振り込み 5月14日 (金)



(Step 7) 郵送または学生支援課窓口で「奨学生証」と「返還誓約書」を受け取る 6月下旬頃



(Step 8) 「返還誓約書」と添付書類の手配
※人的保証の方は、印鑑登録証明書や、連帯保証人の収入証明等を準備
※実家への郵送と返送等時間がかかりますので、余裕を持って手配すること。



(Step 9) 「返還誓約書」を学生支援課に提出
7月頃予定



正式採用

進学届提出時に変更できること

1) 採用された奨学金種別毎の辞退(1種、2種、入増、給付)

※給付奨学金は返還不要の奨学金で、高等教育の修学支援制度とセットになっています。

給付奨学金を辞退すると入学料・授業料の減免が受けられなくなりますので、ご注意ください。

※給付奨学金の第一区分、第二区分に採用された方は、第一種奨学金に採用されていても「併給調整」の対象者となり、第一種奨学金は振り込まれませんので、給付奨学金だけでは不足する場合、第二種奨学金の辞退はしないことをお勧めいたします。

2) 月額の変更

第一種奨学金も第二種奨学金も貸与月額の変更が可能です。

※ ただし、第一種奨学金については「最高月額利用可」と採用候補者決定通知書に印字がある 方のみ最高月額を選択できます。

※ 給付奨学金は、通学形態（自宅・自宅外）、支援区分（第一区分、第二区分、第三区分）の 別により、自動的に金額が決まりますので、変更はできません。

3) 保証制度の変更

保証制度には「人的保証」と「機関保証」があります。

※ 機関保証から人的保証に変更する場合、進学届入力前に必ず「連帯保証人」と「保証人」の2名を事前に選び、選任した方のご了解を得てください。あなたが奨学金の返還ができない状況になった場合、あなたに代わり法的に債務を負うことになります。

4) 1種奨学金の返還方式の変更

1種奨学金の返還方式は、「定額返還方式」と「所得連動型返還方式」があります。

5) 2種奨学金の利率の算定方式の変更

第二種奨学金は有利子です。「利率固定方式」と「利率見直し方式」の2方式があります。

奨学金の振込口座情報

採用候補者決定通知書に既に口座情報が印字してある場合でも、進学届提出時に新しく口座を指定することは可能です。

【利用できる銀行】

振込口座に指定できるのは、日本国内の銀行（ゆうちょ銀行を含む）、信用金庫、労働金庫、信用組合（一部を除く）

【口座名義】奨学生本人の名義

【口座の種類】普通預金口座

採用候補者決定通知書を紛失した方

再発行には2週間ほど時間がかかりますので、紛失が判明した方は、至急申し出てください。

連絡先：学生会館2階 事務局分室（ラウンジ）奨学金担当
電話：0887-53-1118

「進学届提出チェックリスト」の全項目を確認してください

「進学届」を提出する前に、準備が必要なこと、確認が必要なことがありますので、チェックリストで必ず確認をしてください。
(大学HPからダウンロード可)

進学届提出チェックリスト 「貸与奨学生採用候補者のしおり」または「給付奨学生採用候補者のしおり」をよく読んで「進学届入力下書き用紙」に記入しましたか？
インターネットで進学届を提出する前に、記入した内容を確認しながらチェックしましょう。

☒ 1. パスワード【貸与・給付 共通】 採用候補者決定通知等必要書類を進学先の奨学金事務担当窓口へ提出して、識別番号（ユーザID・パスワード）の交付を受けましたか。	☐ 【貸与】★採用候補者決定通知に「（日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要）」と印字されている方 日本政策金融公庫に国の教育ローンを申し込み、審査の結果、融資を受けられなかったため、「申告書」と証明書類を学校へ提出したうえで、「入学時特別増額貸与奨学金の貸与を希望しますか。」の問いで「はい」を選択しましたか。 ⇒ 「申告書」の提出ができない場合は入学時特別増額貸与奨学金を受け取ることができませんので、必ず辞退してください（「入学時特別増額貸与奨学金を希望しますか。」の問いで「いいえ」を選択）。
☒ 2. 進学先情報【貸与・給付 共通】 卒業予定年月、修業年限を正しく記入しましたか。 ⇒ 2021年4月に4年制の大学へ進学した場合は、「卒業予定年月 2025年3月」・「修業年限 4年0月」となります。	☒ 4. 返還誓約書（貸与奨学生）・誓約書（給付奨学生）情報
☒ 3. 奨学金申込情報 【給付】★採用候補者決定通知に「給付奨学金」の「選考結果」欄に「候補者決定」の印字がある方 「自宅外通学（またはこれに準ずる）」を選択した場合、「自宅外であることの証明書類」を提出しましたか。	☐ 【貸与】保証制度の内容をよく考慮して、選択しましたか。 ⇒ 採用候補者決定時に選択済みの保証制度を、この進学届提出画面で変更することができます。選択する際は十分に注意してください。 ◎第一種奨学金の返還方式として所得連動返還方式を選択した方は第一種奨学金の保証制度は機関保証となります。
☐ 【貸与】★採用候補者決定通知に「第一種奨学金」の「選考結果」欄に「候補者決定」の印字がある方 返還方式の内容をよく考慮して、選択しましたか。 ☐ 【貸与】★「貸与額」を変更する方 ◎親権者（未成年の方）の承諾を得ましたか。 ◎人的保証を選択する方は、連帯保証人・保証人に選任する予定の方の承諾を得ましたか。 ⇒ 金額が変わることで貸与総額も変わります。返還誓約書署名の際にトラブルが起こらないように必ず承諾を得てください。	☐ 【貸与】★保証制度で人的保証を選択した方 ◎連帯保証人及び保証人の選任条件に合致する人を選任しましたか（「貸与奨学生採用候補者のしおり」の10～11ページを確認してください）。 ◎連帯保証人に、採用決定後は返還誓約書に署名・実印の押印、印鑑登録証明書と収入に関する証明書類が必要であること、また借入金額（予定）について承諾を得ましたか。 ◎保証人に、採用決定後は返還誓約書に署名・実印での押印、印鑑登録証明書が必要であること、また借入金額（予定）について承諾を得ましたか。 ⇒ 返還誓約書で連帯保証人・保証人の署名、実印の押印および必要書類をととのえることができない場合は、奨学金を受け取ることができません。なお、必要書類はできるだけ申込時に用意しておいてください。
☐ ★採用候補者決定通知の2.「採用候補者となった奨学金の内容について」の「入学時特別増額貸与奨学金」欄に印字がある方 ◎労働金庫で入学時必要資金融資を受けている場合は入学時特別増額貸与奨学金を辞退できません。「労働金庫で入学時必要資金融資を受けていますか。」の問いに「はい」を選択しましたか。 ◎「入学時特別増額貸与奨学金の貸与を希望しますか。」の問いに対して、適切な回答を選択しましたか。 ⇒ 入学時特別増額貸与奨学金を希望する場合は、あらかじめ「入学時特別増額貸与奨学金の貸与を希望しますか。」の問いで「はい」を選択してください。 この問いで「いいえ」を選択すると入学時特別増額貸与奨学金を受け取ることができません。進学届の送信を完了したあとに入力の誤りに気がついても訂正できませんので、選択する際は十分に注意してください。	☐ 【貸与】★保証制度で機関保証を選択した方 進学届を提出した後は人的保証に変更できません。奨学金は保証料を差し引いて振り込みます。 ☐ あなたが未成年の場合、親権者の欄に記入しましたか。 父母がいる方は父と母の両方の記入が必要です。
★すべての確認が終わったら間違えないようにインターネットで進学届の入力をしましょう！入力した内容を進学届提出情報一覧で確認し送信してください。送信後の内容変更はできません。手続きが完了すると「進学届の提出処理は終了しました。」と表示されます。	☒ 5. 奨学金振込口座情報【貸与・給付 共通】 ☐ 奨学金振込口座は、あなた自身の名義に間違いありませんか。 ⇒ 支店名、口座番号は、通帳で確認しましたか。金融機関によっては、支店の統廃合をしていることがあります。正しい口座を登録しないと奨学金の振込みが大幅に遅れますので、慎重に確認してください。 ⇒ 「労働金庫で入学時必要資金融資を受けていますか。」の問いに「はい」を選択した場合は、労働金庫の学生本人名義の口座以外の振込口座の指定はできません。

2021年度入学用
進学届入力下書き用紙

進学後、早急に進学届の手続きを行ってください。
進学先の学校が定める進学届提出期限を過ぎた場合、進学届提出による給付・貸与を受けられなくなります。

※給付奨学金については、国又は地方公共団体から給付奨学金の対象となることの認定を受けた学校に進学した場合のみ支給を受けることができます。進学した学校が給付奨学金の対象校でない場合、給付奨学金の支給を受けることができません。
＜参考＞給付奨学金対象校については「給付奨学生採用候補者のしおり」3ページ
貸与奨学金対象校については「貸与奨学生採用候補者のしおり」3ページ
※給付奨学金の採用候補者は、「自宅外通学」を選択する場合でも自宅通学の支給月額からの振込みとなります（6ページ参照）。

※進学後、進学先の学校が実施する説明会等には必ず出席し、入力にあたって不明な点などあれば進学先の学校に確認してください。また、日本学生支援機構のホームページに「よくある質問」などの情報を掲載していますので参考にしてください。

進学届の提出にあたって

- 最初に2ページの「手順1」に記載の書類を用意してください。次に2ページ以降「手順2」から「手順8」を確認のうえ入力準備をしてください。
- 入力準備が整いましたら、進学届入力内容を下書きとして5ページ以降の「進学届入力内容記入欄」に記入しておき、進学後にスカラネットにて進学届を入力してください。
なお、5ページ以降に記載されている「Aー誓約欄」「Cー奨学金申込情報」などは、進学届の画面ごとの表題です。また、5ページ以降の各記入欄は、入力にあたり、特に注意していただきたい項目を抜粋したもので進学届の画面全てではありませんのでご注意ください。
- 入力完了すると進学届提出情報一覧が表示されますので、入力間違いや入力漏れがないか内容を再確認のうえ送信ボタンを押してください。入力間違いや入力漏れがあると奨学金の振込みに遅れが生じることがあります。また、一度、送信ボタンを押すと、再提出はできませんので十分に注意してください。
- 外国籍の人は、給付・貸与を受けるにあたり在留資格等に制限があります。「給付奨学生採用候補者のしおり」3ページ又は「貸与奨学生採用候補者のしおり」3ページも併せて確認してください。
- 給付奨学金と併せて申し込む場合は、「自宅外通学」を選択する場合でも、当初は自宅通学の支給額が振り込まれます。自宅外月額の振込みは、「自宅外通学」であることの証明書類を提出し、不備なく審査終了した後となります。

下表に、ユーザIDとパスワード、及び進学届提出用パスワードを正確に記入してください。

氏名	学籍番号	
ユーザID	パスワード	進学届提出用パスワード

※ユーザIDとパスワードは、進学先の学校に確認してください。

※進学届提出用パスワードは、採用候補者決定通知【本人保管用】に印字されています。

進学届入力下書き用紙

先ほどの「進学届提出チェックリスト」で、全ての項目が確認できたら、大学HPから「進学届入力下書き用紙」をダウンロードして下書きを行ってください。

進学届の下書きを済ませたら、全ページコピーを取って大学に提出し、原本は手元に残してください。この下書きを見ながら進学届のWeb入力を行いましょう。

※採用された奨学金種別に関係する
全ての項目をきちんと記入しましょう。

「現住所」の考え方

「進学届入力下書き用紙」には、奨学生本人の現住所を記入する欄があります。また、採用候補者決定通知書の【進学先提出用】にも、現住所の欄があります。現住所とは、大学に通学するために居住する住所を指します。（高知の住所）

ドミトリーの住所

〒782-0003
高知県香美市土佐山田町宮ノ口 185
高知工科大学ドミトリー
A〇〇〇号室/B〇〇〇号室

香美寮の住所

〒782-0003
高知県香美市土佐山田町宮ノ口 185－1
高知工科大学香美寮
F〇〇〇号室/G 〇〇〇号室/H 〇〇〇号室/I〇〇〇号室

楠目寮の住所

〒782-0051 高知県香美市土佐山田町楠目877-1
高知工科大学 楠目寮
〇〇〇号室

進学先提出用のイメージ（表面）

「採用候補者決定通知書」は、袋とじになっています。中央の切り取り線で切り取って「進学先提出用」を提出してください。

選考結果の欄で、どの奨学金種別で採用になっているのか確認してください。（1種、2種、給付、支援区分、入学時特別増額貸与）

入学時特別増額貸与で、国の教育ローンの申込の要不要を確認してください。

この通知は、進学後、進学先の学校への提出が必要です。紛失しないよう大切に保管してください。

令和3年度大学等奨学生採用候補者決定通知 【進学先提出用】

令和2年10月15日

登録番号	99999901-100-00999		
学年等	3年	10組	
	出席番号	A000001	
氏名	学校用 見本 (ｶﾞﾌｳﾌｵ ｾｲｼ)		
	*99999901	#59999999	

交付書類コード＝F

※ コードにより交付される書類が異なります。封筒の裏面にてご確認ください。

独立行政法人日本学生支援機構

選考結果

選 考 結 果	給付奨学金	貸与奨学金	
		第一種奨学金	第二種奨学金
	候補者決定 支援区分：第1区分	候補者決定	候補者決定

2. 選考結果の内訳

要件確認等		給付奨学金	貸与奨学金	
			第一種奨学金	第二種奨学金
要件確認等	国籍・在留資格等	○	○	○
	家計に関する基準	○	○	○
	学業成績・学修意欲に関する基準	○	○	○
	高卒後の期間、高卒認定合格(見込)	○	○	○
	必要書類の提出	○	○	○

注1 「○」は各要件・資格等に該当、「×」は非該当（必要書類未提出等の理由による判定不可を含む。）、「―」は申込時に希望していない（もしくは希望順位の高い種別が決定した）ため未判定であることを表します。

注2 「必要書類の提出」の「必要書類」とは、マイナンバー、「奨学金確認書」、マイナンバーを提出できる場合の「所得証明書」等又は国籍・在留資格に関する証明書（該当者のみ）等です。

3. 採用候補者となった奨学金の内容

利用条件	給付奨学金	第一種奨学金 (無利子)	第二種奨学金 (有利子)	入学時特別増額貸与奨学金 (有利子)
申込時の 選択内容	支援区分：第1区分◆ 社会的奨励を必要とする人	最高月額利用：可 猶予年限特例：対象	月額120,000円	日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：不要 一時金500,000円
返還方式		所得連動返還方式	定額返還方式	定額返還方式
保証制度		機関保証	人的保証	人的保証
利率の決定方式		利率見直し方式	利率見直し方式	利率見直し方式

注1 給付奨学金の月額は「利用条件」欄に記載の「支援区分」、進学先の学校の学校種別、設置者（国公立）及び通学形態（自宅通学・自宅外通学）により定まります。なお、支援区分は、家計の状況により毎年度10月に見直されます。

注2 貸与奨学金に係る「申込時の選択内容」に記載の内容は、「進学届」の提出時に改めて選択し直すことができます（「進学届」の提出により内容が確定し、その後は変更できない等の制限が発生することがあります。詳細は、「採用候補者決定通知書」の「進学届」の提出欄を参照してください。）

注3 第一種奨学金の貸与月額は、進学先の学校の学校種別、設置者（国公立）及び通学形態（自宅通学・自宅外通学）により定まる金額（採用候補者のしおり「事例」）の中から「進学届」にて選択します。ただし、第一種奨学金の「利用条件」欄に「最高月額利用：不可」と記されている場合、「最高月額」は利用できません（「最高月額」以外の月額）からの選択となります。また、給付奨学金を併せて利用する場合は、第一種奨学金の貸与月額が制限されます。

（注意事項）

- 給付奨学金の支援区分に「◆」印がある人で生活保護世帯の自宅から通学する場合、又は、児童養護施設等から通学する場合の給付奨学金の月額は、月額表（「採用候補者のしおり」参照）に記載の「（ ）」内の金額となります。
- 本紙と併せて配付される「採用候補者のしおり」を必ず読んでください。
- 裏面に記入のうえ、進学後すみやかに進学先学校に提出し、進学先学校の定める期間内に手続きをしてください。

入学時特別増額貸与奨学金 (有利子)	
日本政策金融公庫の 「国の教育ローン」 の申込：不要	
一時金300,000円	
定額返還方式	
人的保証	
利率固定方式	

進学先提出用のイメージ（裏面）

【進学後記入欄】

学籍番号（学生証に印字あり）

学部・学科⇒〇〇学群

氏名

進学後の連絡先⇒**高知の住所**

【進学後記入欄】

学籍番号				
学部・学科				
(フリガナ)				
氏名				
進学後の 連絡先 (本人)	住所	〒	電話 番号	携帯 番号
			- -	- -

1. 奨学金振込口座について（全員次の□にチェック）

☐ 採用候補者本人名義の普通預金（通常貯金）口座を金融機関に設けました。

2. 給付奨学金について（給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの□にチェック）

☐ 進学届にて『自宅通学』を選択します（入学月において自宅通学となるため）。

☐ 進学届にて『自宅外通学』を選択します（入学月において自宅外通学となるため）。

ついては、**入学月において自宅外通学であることの証明書類**を添えて本紙を提出します。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金

（入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要」と印字がある人は、**次のどちらかの□にチェック**）

☐ 入学時特別増額貸与奨学金を利用します。

ついては、本紙に**次の2点の書類**を添えて提出します。

① 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」（本通知に同封の様式）

② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー

（圧着はがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します。）

☐ 入学時特別増額貸与奨学金を辞退します（必要書類が揃えられなかった場合を含む）。

(2) 保証制度（「人的保証」を選択している奨学金がある人は、**次のどちらかの□にチェック**）

☐ 連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が**日本学生支援機構の定める条件に合致すること**を確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。

☐ 進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します（条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む）。

全ての項目を確認してください。

1. 振込口座は本人名義の普通口座
2. 給付奨学金「自宅通学」か「自宅外通学」か選択
3. 入学時特別増額貸与を利用するか辞退するか選択
4. 保証制度の変更の有無、人的保証選択者の連帯保証人・保証人の承諾の事前取付け確認

本人保管用のイメージ（表面）

進学先提出用と情報は同じです。

「進学届提出用パスワード」は、【本人保管用】にしか印字されていません。紛失した場合、大学側もこのパスワードの情報は持っていないので、再発行が必要となります。
※再発行した場合は初回振込が1か月遅れます

この通知は、進学後の手続きに必要な重要なものです。紛失しないよう大切に保管してください。

令和3年度大学等奨学生採用候補者決定通知
【本人保管用】

令和2年10月15日

登録番号	99999901-100-00999		
学 年 等	3 年	10 組	
	出席番号	A000001	
氏 名	学校用 見本 様 (ガクコウ ミナ)		

独立行政法人
日本学生支援機構

(印影印刷)

本機構は、あなたを下記のとおり令和3年度大学等奨学生採用候補者に決定しました。
ついでに、あなたが令和3年度に本機構奨学金対象の学校に進学（高等専門学校3年次生の場合は本機構奨学金対象の高等専門学校4年次に進級又は本機構奨学金対象の学校に進学。以下同じ。）し、学校の規定の範囲までに所定の手続きを完了したときに限り、奨学生として採用し、奨学金の振込みを開始します。

1. 選考結果

選 考 結 果	給付奨学金	貸与奨学金	
	候補者決定 支援区分：第1区分	第一種奨学金 候補者決定	第二種奨学金 候補者決定

2. 選考結果の内訳

要件確認等		給付奨学金	貸与奨学金	
			第一種奨学金	第二種奨学金
要件確認等	国籍・在留資格等	○	○	○
	家計に関する基準	○	○	○
	学業成績・学修意欲に関する基準	○	○	○
	高卒後の期間、高卒認定合格(見込)	○	○	○
	必要書類の提出	○	○	○

注1 「○」は各要件・資格等に該当、「×」は非該当（必要書類未提出等の理由による判定不可を含む。）、「―」は申込時に希望していない（もしくは希望願望の無い）種別が決定した。ため未判定であることを表します。
注2 「必要書類の提出」の「必要書類」とは、マイナンバー、「奨学金確認書」、マイナンバーを提出できない場合の「所得証明書」等又は国籍・在留資格に関する証明書（該当者のみ）等です。

3. 採用候補者となった奨学金の内容

利用条件	給付奨学金	第一種奨学金 (無利子)	第二種奨学金 (有利子)	入学時特別給付奨学金 (有利子)
	支援区分：第1区分◆ 社会的養護を必要とする人	最高月額利用：可 猶予年限特例：対象		日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：不要
申込時の 選考内容	皆与額 *****	最高月額 *****	月額120,000円 *****	一時金500,000円 *****
	返還方式 *****	所得連動返還方式 *****	定額返還方式 *****	定額返還方式 *****
	保証制度 *****	機関保証 *****	人的保証 *****	人的保証 *****
	利率の償還方法 *****	*****	利率見直し方式 *****	利率見直し方式 *****

注1 給付奨学金の月額（利用条件）欄に記載の「支給状況」は、進学先の学校の学校種別、設置者（国・公立及び通学奨励）により異なります。また、給付奨学金の支給区分に「◆」印がある人で生活保護世帯の自宅から進学する場合、又は、児童養護施設等から進学する場合の給付奨学金の月額は、月額表（採用候補者のしおり）欄に記載の（ ）内の金額となります。なお、支援区分は、窓口の状況により毎年度10月に見直されます。
注2 貸与奨学金に係る「申込時の選考内容」に記載の内容は、「進学届」の提出時に改めて選択し直すことができます（「進学届」の提出により内容が確定し、その後は変更できない等の制限が生じることがあります。詳細は、「採用候補者のしおり」を参照してください）。
注3 第一種奨学金の返済方法は、進学先の学校の奨学金担当、奨学金（国・公立）の奨学金（貸与）の返済方法（貸与返済）により決定する場合があります（採用候補者のしおり）欄の中から「返済方法」にて選択します。ただし、第一種奨学金の「利用条件」欄に「最高月額利用：不可」と記載されている場合、「最高月額」は利用できません（「最高月額」以外の返済方法）からの選択となります。また、給付奨学金を併せて利用する場合は、第一種奨学金の返済月額が制限されます。

進学届提出用パスワード（半角英数字10桁） ABCDE98765

注 「進学届提出用パスワード」は、進学後、進学届の提出（インターネットで提出）の際に必要なため、本通知を紛失しないよう大切に保管してください（「進学届」の提出時、パスワードの提出が必須となります）。
今後の必要手続きについては、裏面の「重要事項」にて確認してください。

入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書

(大学HPからダウンロード)

「採用候補者決定通知書」を確認し、国の教育ローンの申し込み：**要**となっていたら、この書類を準備してください。

※入学時特別増額貸与は、進学届提出時に辞退することが可能です。辞退した場合は、書類の提出は不要です。

入学時特別増額貸与奨学金 (有利子)	
日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込	不要
一時金500,000円	
定額返還方式	
人的保証	
利率見直し方式	

不要の場合はこの書類の提出は必要ありません。

【入学時特別増額貸与奨学金採用候補者用】

「採用候補者決定通知」にて、入学時特別増額貸与奨学金について「日本政策金融公庫の『国の教育ローン』の申込必要」と記載された人は、進学後、この様式を進学先の学校へ提出する必要があります。

入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書

令和 年 月 日

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿

入学時特別増額貸与奨学金の申込みにあたり、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を下記のとおり申し込みましたが、融資を受けることができなかったことを申告します。

1. 申告者（採用候補者本人） ※採用候補者本人が記入

登録番号	100107									
(フリガナ)	セイ メイ									
氏名	姓 名									
生年月日	昭和・平成 年 月 日									
進学先	学校名									
	学部・研究科					学科・専攻				

2. 「国の教育ローン」の申込みについて ※申込者（保護者）が記入

申込者（保護者等）	氏名	採用候補者本人から見た関係（続柄）	
申込年月日	令和 年 月 日		
申込先 金融機関	公庫 銀行 金庫等 支店		

3. 添付書類について

融資できない旨を記載した日本政策金融公庫発行の通知文のコピー（※）を、本申告書に添付します ・ 添付できません ←どちらかに○

（※）圧着はがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面も併せてコピーして添付してください。

「添付できません」を選択した場合は、必ず裏面も記入してください。

- （注1） 入学時特別増額貸与奨学金を辞退する場合、本申告書と添付書類（上記3.）は提出不要です。進学後、インターネットによる進学届の提出時に必ず辞退する旨の入力をしてください。
- （注2） 入学時特別増額貸与奨学金の申込みや手続きは、日本学生支援機構にお問合せください。

【学校（進学先）記入欄】

学校番号

日本学生支援機構のホームページの説明用動画

日本学生支援機構のホームページから、
高校予約採用で奨学金を申し込んだ皆さんへの
制度説明用動画もアップされています。
正しい制度理解のため、必ず視聴をお願いします。

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/yoyaku/movie.html#kouhojimaku>